事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	・学年が上がってきており、狭さを感じる時もある。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	2	1	・休職している職員がいる為、人手不足の時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	3	1	・建物にエレベーターがない為、来所までに階段で上がらなけらばならない。 ・フロアーは、段差も少なく、広い空間になっている。 ・階段の上り下りができる子が通所している為、問題ない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・半期に一度振り返りを行っている他、毎朝の朝礼などで話し合いの機会がある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	・評価実施後、改善点についての話し合いを行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	・HPに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	・外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・月に1回以上社内研修を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・モニタリング会議や日頃の連絡ノートの内容、引継ぎ時や面談時に得た情報を分析し計画している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	・アセスメントシートを利用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・子ども達が少しでも興味を持ってくれるようなプログラム内容をできる範囲内で変更し、マンネリ化しないよう気をつけている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	0	・行った活動内容のフィードバックを行い、次回に変化を持たせるよう活かしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0	2	2	・休日、長期休暇含め、いつでも1時間半のサービス提供となっている。 ・夏休みやクリスマス等の季節のイベントはある。 ・平日、休日によっては分けていないが、2周毎に飽きないようプログラムを考えている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	2	1	・キッズクラスは個別があるが、ジュニアクラスは集団のみとなっている。 ・集団活動の中でも、子どもの状況に合わせて個別対応を行っている。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・朝礼、昼礼にて行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	0	・当日に行う事が難しい日もあるが、翌日のミーティングや送迎終わり時や退勤前に共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・ケース記録をすぐに確認する事ができるようパソコン内だけではなく紙に印刷してファイルに保管している。また誰が見ても読み取れるよう分かりやすく書くよう心掛けている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・児発管を中心として定期的にモニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	2	2	0	・地域交流は行っていない。 ・発達支援、家族支援はできている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	・児発管もしくは管理者が参加するようにしている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	3	0	・学校とは行っていないが、保護者様を通して行っている。 ・下校時間等を確認した上で、送迎連絡が取れている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	0	3	・対象のお子さんがいない。 ・対象のお子さんはいないが、医療機関との連携はある。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	3	・必要に応じて利用開始時に計画書の提出をお願いすることもあるが、必ず行っているわけではない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	・卒業生には、今までの支援内容をまとめた物をお渡ししている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	0	・関係機関主催の研修には参加しているが、直接的な連携はしていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	・交流は行っていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	3	・会議報告書の確認は行っているが参加はできていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・その日の支援内容を保護者に毎回伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	・面談のタイミングで児発管が行っている。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	・相談等があった場合は、迅速かつ丁寧に対応する事を心掛けている。 ・即答できない場合には、調べた上でお返事するようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	4	・今年度は開催していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・職員周知を速やかに行い、対応についての検討を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	・年に4回ユニモ通信を配布している。 ・2週間に一度ブログ(リタリコ発達ナビ)に掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	・研修も行っている為、充分に注意している。 ・個人情報、写真等は、施錠できる場所に保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	・視覚で分かるツールを利用している。 ・伝え方に気をつけながら発信している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	・交流は行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	0	・研修、訓練ともに行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・研修、訓練ともに行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・虐待を防止するための研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	・契約時に説明をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	1	3	・食事の提供がないので把握できていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	0	・ヒヤリハット事例集を作成し共有できるようにしている。また、研修にも組み込み、再度職員全体で確認をしている。